

## (様式2) 【発表要旨】

＜発表者＞ 指導区名：大隅指導区 氏名：中村 信一

### 1 発表テーマ

大隅地域における再造林の推進

### 2 テーマの趣旨・目的

木材需要の高まりにより、人工林の伐採量は年々増加しており、今後も更なる増加が見込まれる。

一方、人工林伐採跡地への再造林面積は増加傾向ではあるが、再造林率は4割から6割程度で推移してきており、目標値の7割には達していない。

森林資源を循環利用しつつ、その公益的機能を持続的に発揮させるために、再造林を推進していく必要がある。

### 3 現状及びこれまでの取組の成果・課題

#### ① 成果

- ・再造林面積 H29：313ha → R3 目標：392ha 【実績：457ha】
- ・再造林率 H29：62% → R3 目標：70% 【実績：68%】

#### ② 課題

- ・後継者不足による森林所有者の経営意欲の減退
- ・斡旋業者による山買いや伐採事業者による再造林を計画しない伐採の増加
- ・社会的ニーズに応じた苗木供給体制の必要性
- ・再造林と保育作業を担う労働力の不足
- ・労働力不足による間伐実施の停滞

### 4 今後取り組むべき内容

#### (1) 森林所有者の意欲喚起と再造林の推進体制強化

- ・市町との連携・支援

(森林経営管理制度や伐採届出制度の運用、伐採現場パトロール、広報誌等)

- ・「事業体のぼり旗」によるPR活動の展開

#### (2) 優良苗木の安定供給体制づくり

- ・品種の明確化と優良苗木の生産拡大
- ・コンテナ苗生産の技術向上と体制整備

#### (3) 担い手の確保・育成（労働力対策）

- ・地元高校生への普及啓発と就業支援
- ・再造林及び下刈の省力化推進（一貫作業、機械化、下草繁茂抑制、早生樹種）
- ・事業体間連携の促進支援
- ・HP、SNS、パンフレット、広報誌等の各種媒体を活用した情報発信

